

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、既に結果公表の手続きを完了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

① 研究課題名	巨脾に対する脾動脈バルーン閉塞下、用手補助腹腔鏡下脾摘術の有用性の検討			
② 実施予定期間	承認後 ～ 2022年12月31日			
③ 対象患者	用手補助腹腔鏡下脾摘術（HALS）を施行され方			
④ 対象期間	2014年1月1日 ～ 2019年4月30日			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院			
⑥ 対象診療科	外科			
⑦ 研究責任者	氏名	緒方俊郎	所属	外科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 年齢、性別、出血量、手術時間、摘出脾重量、在院日数、合併症、CT			
⑨ 研究の概要	脾動脈バルーン閉塞下腹腔鏡下脾摘術を施行した方と脾動脈バルーン非使用で腹腔鏡下脾摘術を施行した方の手術成績を比較し、バルーン閉塞下、用手補助腹腔鏡下脾摘術の有用性について検討します。			
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年7月4日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします。			
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、使用しません。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報が公開されることはありません。			
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します。			
⑮ 研究の資金源	特にありません。			
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 外科 緒方俊郎			
	電話	0942-35-3322		